

カナダの金融市場動向 Weekly Report

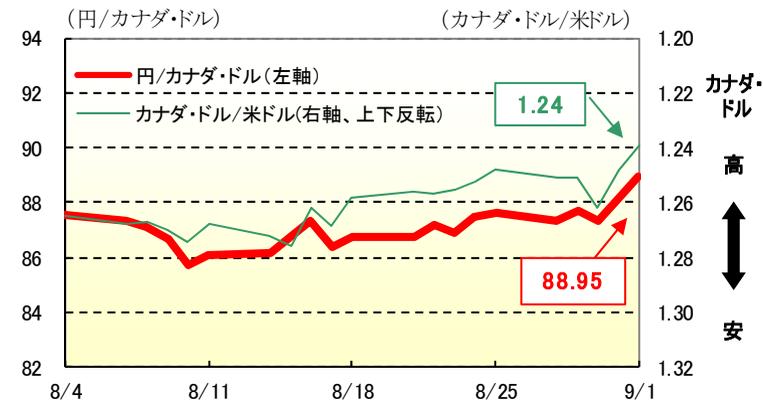
【2017年8月26日～2017年9月1日の推移】

【1】先週の回顧

先週のカナダ・ドル円およびカナダ5年国債利回りは上昇しました。

先週は、カナダで発表されたGDP(国内総生産)成長率が市場の予想を上回る堅調な結果となったことで、利上げ期待が高まり、金利やカナダ・ドル円の上昇圧力が高まりました。

【カナダ・ドル 為替推移】 (2017年8月4日～2017年9月1日)



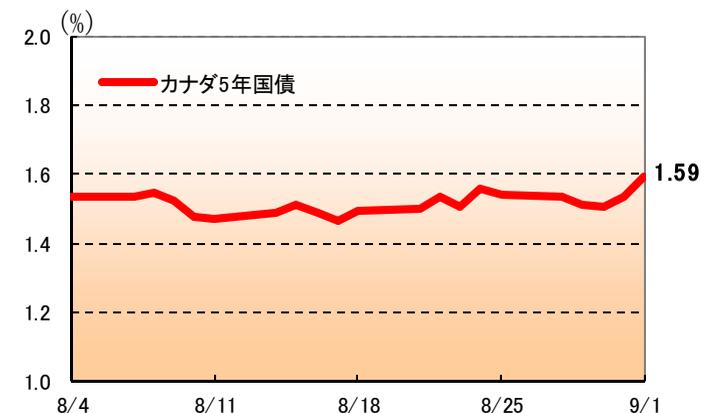
※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。
(出所) Bloomberg等より大和投資信託作成

【2】今週の見通し

今週は、カナダで政策金利や雇用統計の発表があります。今回は政策金利の据え置きが予想されていますが、経済が堅調に推移しているカナダでは利上げ期待が高まっており、このことがカナダの金利やカナダ・ドル円を下支えするとみています。

一方で、北朝鮮問題など地政学リスクが意識される局面では、市場のリスク回避的な姿勢が強まり、金利低下や円高カナダ・ドル安が進むと考えられます。

【カナダ 金利推移】 (2017年8月4日～2017年9月1日)



(出所) Bloomberg等より大和投資信託作成

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>